

平成22年 8月の結果 (二人以上の世帯)

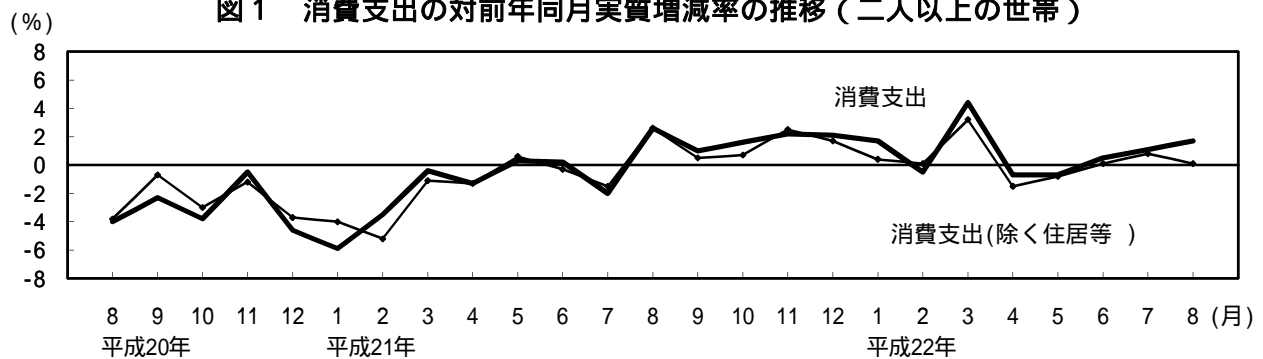
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 293,361 円			
前年同月比	実質 1.7%の増加 名目 0.8%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.7%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.1%の増加 名目 0.8%の減少	前月比(季節調整値)	実質 0.6%の減少
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 1.8%の増加 名目 0.9%の増加	前年同月比	実質 2.7%の増加 名目 1.8%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

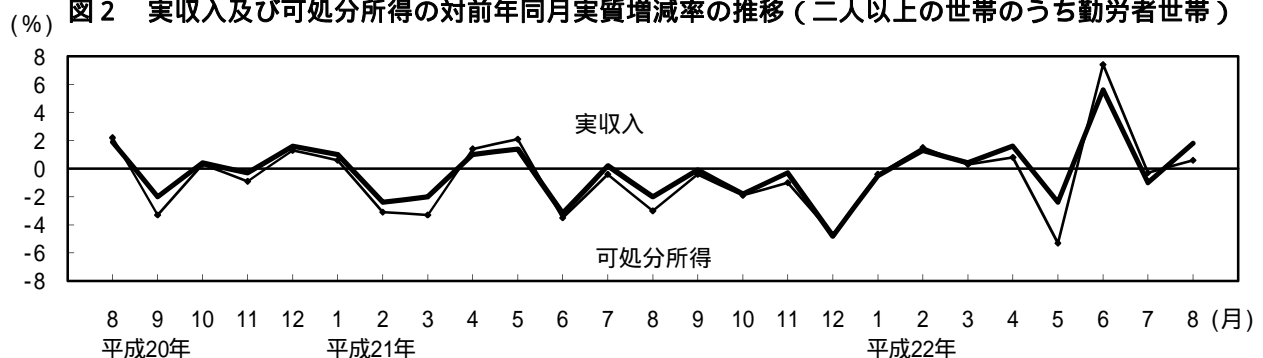
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年					平成22年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
消費支出	2.6	1.0	1.6	2.2	2.1	1.7	-0.5	4.4	-0.7	-0.7	0.5	1.1	1.7
消費支出(除く住居等)	2.6	0.5	0.7	2.5	1.7	0.4	0.1	3.2	-1.5	-0.8	0.1	0.8	0.1

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年					平成22年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
実収入	-2.0	-0.1	-1.8	-0.3	-4.8	-0.5	1.3	0.4	1.6	-2.4	5.6	-1.0	1.8
可処分所得	-3.0	-0.4	-1.9	-1.0	-4.7	-0.4	1.5	0.3	0.8	-5.3	7.4	-0.3	0.6
消費支出	1.2	0.6	0.6	0.1	0.1	1.5	-2.2	3.6	-2.3	-3.4	0.3	1.0	2.7
平均消費性向	3.5	0.8	2.0	1.0	2.3	1.7	-2.8	3.2	-2.7	1.8	-3.5	0.9	1.6

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年 8 月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	293,361	0.8	1.7	1.7		3 か月連続の実質増加
食 料	69,765	-1.2	-0.5	-0.11	<減 少> 魚介類、穀類など	2 か月ぶりの実質減少
住 居	20,202	16.7	17.4	1.04	<増 加> 設備修繕・維持、家賃地代	2 か月ぶりの実質増加
光 熱 ・ 水 道	19,813	4.3	1.5	0.09	<増 加> 電気代	3 か月ぶりの実質増加
家具・家事用品	11,147	-2.4	2.1	0.08	<増 加> 家庭用耐久財、家事用消耗品など	3 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	8,718	-1.8	-1.0	-0.03	<減 少> 和服、シャツ・セーター類など	2 か月ぶりの実質減少
保 健 医 療	11,150	-13.6	-13.0	-0.57	<減 少> 保健医療サービス、保健医療用品・器具	2 か月ぶりの実質減少
交 通 ・ 通 信	42,488	9.3	8.6	1.16	<増 加> 自動車等関係費、通信	2 か月連続の実質増加
教 育	7,550	-8.0	5.7	0.16	<増 加> 授業料等、補習教育	3 か月連続の実質増加
教 養 娛 楽	34,248	-2.2	-0.7	-0.08	<減 少> 教養娯楽用品、書籍・他の印刷物など	2 か月連続の実質減少
その他の消費支出	68,280	-0.8	(0.1)	(0.03)	<減 少> 交際費、こづかい	2 か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[1.09]	自動車購入、自動車保険料(任意)
設備修繕・維持	[0.90]	設備器具、他の工事費 ^{*1}
諸雑費	[0.47]	祭具・墓石、信仰・祭祀費
教養娯楽用耐久財	[0.37]	テレビ、パーソナルコンピュータ
電気代	[0.28]		
飲料	[0.21]	茶飲料、炭酸飲料
家庭用耐久財	[0.19]	電気冷蔵庫、エアコンディショナ
通信	[0.19]	移動電話通信料、固定電話通信料

< 減少項目 >

保健医療サービス	[-0.50]	医科診療代、他の入院料 ^{*2}
交際費	[-0.44]	贈与金、住宅関係負担費
保健医療用品・器具	[-0.18]	保健用消耗品、眼鏡

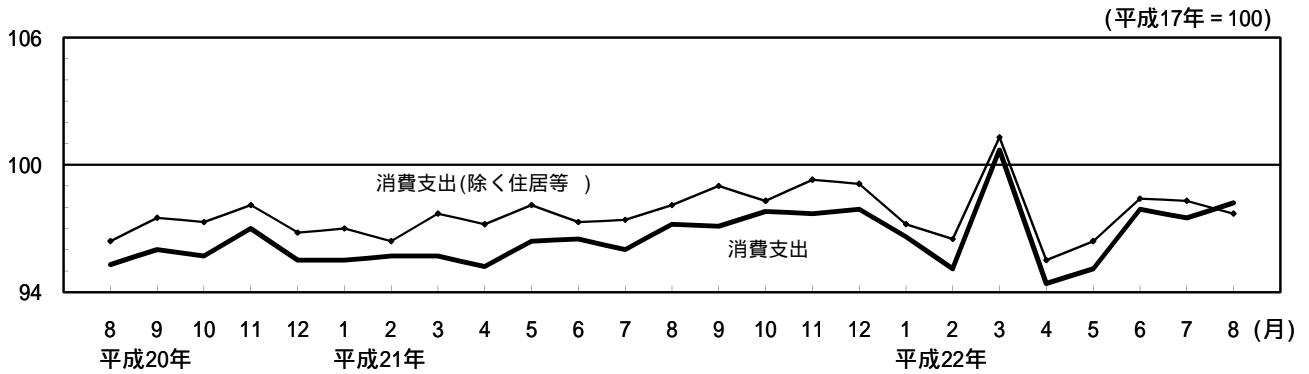
注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

*1 「他の工事費」には、「給排水関係工事費」や「外壁・塀等工事費」以外の住宅に関する工事費等が含まれる。

*2 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年					平成22年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
消費支出	97.2	97.1	97.8	97.7	97.9	96.6	95.1	100.7	94.4	95.1	97.9	97.5	98.2
対前月変化率(%)	1.3	-0.1	0.7	-0.1	0.2	-1.3	-1.6	5.9	-6.3	0.7	2.9	-0.4	0.7
消費支出(除く住居等)	98.1	99.0	98.3	99.3	99.1	97.2	96.5	101.3	95.5	96.4	98.4	98.3	97.7
対前月変化率(%)	0.7	0.9	-0.7	1.0	-0.2	-1.9	-0.7	5.0	-5.7	0.9	2.1	-0.1	-0.6

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年8月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	470,717	0.9	1.8	1.8	2か月ぶりの実質増加
世 帯 主 収 入	364,892	0.1	1.0	0.79	2か月ぶりの実質増加
定 期 収 入	353,506	0.4	1.3	0.99	2か月連続の実質増加
配 偶 者 の 収 入	51,862	2.0	2.9	0.32	7か月連続の実質増加
う ち 女 性	50,649	0.3	1.2	0.13	7か月連続の実質増加
他の世帯員収入	9,998	14.8	15.8	0.30	3か月連続の実質増加
非 消 費 支 出	82,239	7.0	-	-	3か月ぶりの増加
可 処 分 所 得	388,478	-0.3	0.6	-	2か月ぶりの実質増加
消 費 支 出	323,758	1.8	2.7	-	3か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	83.3	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、75.3%で、前月に比べ、0.8ポイントの低下となった。
		81.7	1.6		